

令和5年度（2023年度）

管理事業名	感染症対策事業				総合計画 の体系		大綱 3 福祉・健康			
							政策 4 健康・医療のまちづくり			
							施策 2 健康で安全な生活の確保			
主な歳出 予算科目	一般会計	(款)	4	衛生費	(項)	1	保健衛生費	(目)	14	予防費
部局名	健康医療部	予算執行 所属		地域保健課						
事業の目的と概要										
感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（以下「感染症法」と言う。）に基づき、感染症患者への疫学調査や入院勧告、接触者への健診等の行政対応や、感染症予防に関する正しい知識の普及啓発等、総合的な感染対策を実施することにより、感染症の発生予防及びまん延防止を図り、もって、市民の健康の保持増進を図る。										
・結核対策（結核患者への服薬支援及び接触者への健康診断等）										
・HIV検査等性感染症対策										
・感染症発生動向調査事業										
・新型コロナウイルス感染症対策										

I 成果指標（活動指標）

指 標 名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	指 標 の 定 義
結核患者への療養支援件数	件	710	843	871	結核患者への療養支援件数 （訪問指導、電話相談、来所相談の延べ件数）
HIV等性感染症検査実施件数	件	56	117	131	保健所が実施するHIV等性感染症検査の1年間の実施件数
新型コロナウイルス感染症の行政検査の実施件数	件	150,682	250,692	10,854	1年間の新型コロナウイルス感染症に係る行政検査の実施件数（医療機関実施分含む）
新型コロナウイルス感染症の相談対応件数	件	28,909	34,172	3,082	1年間の新型コロナウイルス感染症に係る市保健所及び新型コロナ受診相談センターにおける相談対応件数

II 活動実績・成果

【指標1】結核患者への療養支援件数についての評価 ・実施件数871件（前年比：28件の増） ・結核の新登録者数は横ばいであり、引き続き令和5年度も服薬確認を軸とした患者中心の支援を実施。 令和5年新登録患者数：45人（令和3年47人、令和4年44人） 【指標2】HIV等性感染症検査実施件数についての評価 ・検査実施件数131件（前年比：14件増） ・新型コロナ5類移行のため、令和5年度は年間計画通りに事業を実施。 ・受検機会の拡充を目的に、世界エイズデー等の時期に夕方（16時～18時）の定例外検査を新たに実施したため実施件数が増加。 ・全受検者に対して性感染症に関する正しい知識の提供を行うため保健師による健康相談を実施。 ・陽性者（8人）に対しては紹介状を発行し受診勧奨。 【指標3】新型コロナウイルス感染症の行政検査の実施件数についての評価 ・実施件数10,854件（前年比：239,838件の減） ・件数の減は、令和5年5月8日から新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行し、医療機関で実施する検査等が行政検査としての取扱いを終了したことによるもの。 ・高齢者施設等においては、集団感染発生時の保健所への報告に合わせて引き続き感染対策等の助言・支援を実施。		【指標4】新型コロナウイルス感染症の相談対応件数についての評価 ・対応件数3,082件（前年比：31,090件の減） ・件数の減は、令和5年5月8日から新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行し、相談者が減少したことによるもの。 ・吹田市新型コロナ受診相談センターについては、相談状況に応じて段階的に縮小しながら令和6年3月末まで継続し、必要な相談体制を確保。 【財務情報に基づいた評価】 ・令和5年5月8日から新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行したことにより、行政検査委託料等の物件費が887,666千円減少。 ・同様に、入院医療費助成金の支出の減少により、社会保障扶助費が285,279千円減少。 ・一方で、令和4年度感染症予防事業費等国庫負担（補助）金の実績額確定により還付金が生じたこと等から、負担金・補助金・交付金等が322,949千円増加。
---	--	--

III 課題と今後の取組

結核対策では、患者の中心である高齢者や外国生まれの結核患者の増加に合わせ、健診、適切な医療の普及、患者の治療支援、啓発等のこれまで実施してきた総合的な取組を徹底していく。全国的には結核の新登録患者数は減少傾向にあり、それに伴い治療経験のある医療機関が減少していることから、市内医療機関を対象とした結核に関する研修や情報提供についても引き続き取り組んでいく。	性感染症対策では、梅毒の報告者数が増加しているため、引き続き、若年層も含め受検しやすい検査体制の確保に努めるとともに、市内大学等関係機関と連携し、性感染症予防の普及啓発を強化していく。 感染症法の改正により、次の感染症危機に備えた市感染症予防計画を策定したため、本計画に基づき、新興感染症発生時に迅速かつ適切に必要な対応ができるよう関係機関と連携した訓練や研修等を実施し、平時からの備えを確実に推進する。
--	---

IV 財務情報

◆貸借対照表【BS】

(単位：千円)

勘定科目	令和4年度末 A	令和5年度末 B	差額 B-A	勘定科目	令和4年度末 A	令和5年度末 B	差額 B-A
流動資産				流動負債			
現金預金	-	-	-	地方債	17,103	11,634	△5,470
未収金	-	-	-	短期借入金	-	-	-
財政調整基金	-	-	-	賞与引当金	17,103	11,634	△5,470
短期貸付金	-	-	-	未払金	-	-	-
徴収不能引当金	-	-	-	リース債務	-	-	-
その他流動資産	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
有形固定資産	-	-	-	固定負債	155,711	111,131	△44,580
事業用資産				地方債	-	-	-
土地	-	-	-	長期借入金	-	-	-
建物・工作物	-	-	-	退職手当引当金	155,711	111,131	△44,580
リース資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
無形固定資産	-	-	-	負債の部合計	172,815	122,765	△50,050
インフラ資産				純資産	△172,815	△122,765	50,050
有形固定資産	-	-	-				
土地	-	-	-				
建物・工作物	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
重要物品	-	-	-				
図書館資料	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-				
出資金	-	-	-				
長期貸付金	-	-	-				
基金	-	-	-				
徴収不能引当金	-	-	-				
その他債権	-	-	-				
資産の部合計	-	-	-	負債及び純資産の部合計	-	-	-

◆行政コスト計算書【PL】

(単位：千円)

勘定科目	令和3年度	令和4年度 A	令和5年度 B	差額 B-A
経常収入				
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-	-
国庫支出金（経常費用充当）	434,901	1,047,324	142,114	△905,210
府支出金（経常費用充当）	136,036	224,510	69,335	△155,175
財産収入	-	-	-	-
寄附金	-	-	-	-
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-	-
その他	876	47,686	797	△46,889
経常収入 小計 (a)	571,813	1,319,520	212,246	△1,107,274
経常費用				
給与関係費	270,045	229,051	146,128	△82,922
物件費	884,235	1,068,964	181,298	△887,666
維持補修費	783	-	253	253
社会保障扶助費	139,273	388,467	103,188	△285,279
負担金・補助金・交付金等	94,892	20,464	343,412	322,949
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	-	-	-	-
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	17,005	17,103	11,634	△5,470
退職手当引当金繰入額	68,632	3,751	△38,850	△42,601
支払利息	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
経常費用 小計 (b)	1,474,866	1,727,800	747,063	△980,737
経常収支差額 (a)-(b)=(c)	△903,052	△408,280	△534,817	△126,537
特別収入				
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別収入 小計 (d)	-	-	-	-
特別費用				
固定資産除売却損	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別費用 小計 (e)	-	-	-	-
特別収支差額 (d)-(e)=(f)	-	-	-	-
一般財源調整額 (g)	-	-	-	-
当期収支差額 (c)+(f)+(g)	△903,052	△408,280	△534,817	△126,537
一般財源充当額	846,445	418,220	584,867	166,647
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	△56,607	9,940	50,050	40,110

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表【CF】

(単位：千円)

区分	令和3年度	令和4年度 A	令和5年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	571,813	1,319,520	212,246	△1,107,274
行政サービス活動支出	1,418,258	1,737,740	797,114	△940,627
行政サービス活動収支差額	△846,445	△418,220	△584,867	△166,647
投資活動収入	-	-	-	-
投資活動支出	-	-	-	-
投資活動収支差額	-	-	-	-
財務活動収入	-	-	-	-
財務活動支出	-	-	-	-
財務活動収支差額	-	-	-	-
収支差額 合計	△846,445	△418,220	△584,867	△166,647
一般財源充当額	846,445	418,220	584,867	166,647
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

財務諸表の特徴的な事項

勘定科目等	特徴的な事項
【PL】 国庫支出金 （経常費用 充当）	感染症発生動向調査事業費負担金 55,141千円 （527,013千円減）、感染症患者入院医療費負 担金 72,803千円（303,234千円減）、結核医療 費負担金 7,500千円（1,725千円減）
【PL】 府支出金 （経常費用 充当）	新型コロナウイルス感染症対策支援事業費補助 金 69,335千円（155,003千円減）
【PL】 物件費	行政検査委託料（医療機関実施分）81,657千円 （427,479千円減）、新型コロナウイルス感染 症に関する市民向け電話相談コールセンター運 営業務委託料 30,710千円（23,543千円減）
【PL】 負担金・補 助金・交付 金等	感染症予防事業費等国庫負担（補助）金還付金 329,324千円（325,300千円増）

単位当たりのコスト分析（「経常費用 小計(b)」÷「実績」）

単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
市民1人	コスト 3,893 円	4,532 円	1,954 円
	実績 378,781 人	381,238 人	382,336 人
	コスト 円	円	円
	実績		

分析内容
市民1人当たりのコストが減少した要因としては、新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行により、同感染症への対応に係る経費が減少したことが考えられる。

人にかかるコストの内訳

	給与関係費 等(千円)	うち時間外手 当等(千円)	月平均従事 人数(人)
常勤・再任用	109,525	3,208	18.41
会計年度任用等	8,325		
特別職非常勤	1,062		
合計	118,912		

分析指標

分析指標	年度	令和3年度	令和4年度 A	令和5年度 B	差 B-A
施設老朽化比率		-	-	-	-
施設維持補修費比率		-	-	-	-
経常費用対公共資産比率		-	-	-	-
徴収不能引当率		-	-	-	-
受益者負担比率		-	-	-	-
一般財源充当比率		59.7	24.1	73.4	49.3